第45講　冷戦（雪どけまで）
第46講　冷戦（雪どけ以降）

1 冷戦の推移

【ヤルタ体制】アメリカのジャーナリスト，(1)〔　　〕により名づけられた米ソ「冷戦」は「**ヤルタからマルタまで**」，つまり1945年2月のヤルタ会談から1989年12月マルタ会談まで，正しくはその間の時期だ。米(2)〔　　〕，英(3)〔　　〕，ソ連(4)〔　　〕が参集した(5)〔　　〕では，**ナチス＝ドイツ降伏後のソ連の対日参戦**などが話し合われた。1945年5月8日のソ連によるベルリン陥落の後，**ドイツは英米仏ソの4カ国に占領**(せんりょう)された。**ベルリンも同じ**だった。ナチスの戦犯は「**人道（良心）にたいする罪**」を問われ，(6)〔　　〕で裁かれた。ヤルタ協定に即して，8月9日に長崎に原子爆弾が投下される直前にソ連は(7)〔　　〕を一方的に破棄して満州に侵攻した。ちなみにアメリカがネバダで(8)〔　　〕を成功したのは7月の(9)〔　　〕の最中だった。この会談にソ連のスターリンも出席していたが「(10)〔　　〕」が(11)〔　　〕3国で宣言されたことにより米大統領(12)〔　　〕との間に不信感が芽生えたという。

【鉄のカーテン】「(13)〔　　〕の(14)〔　　〕から(15)〔　　〕の(16)〔　　〕まで(17)〔　　〕が降ろされた」，これは政権から離れていた元イギリス首相(18)〔　　〕の(19)〔　　〕**（鉄のカーテン）演説**であるが，まだこの段階においては米ソ対立は観念の対立だった。しかし，国防省(こくぼうしょう)のジョージ＝ケナンのもとに，(20)〔　　〕年トルーマンが(21)〔　　〕と(22)〔　　〕の共産化を懸念し，いわゆる(23)〔　　〕（共産主義封じ込め）を出すことにより対立が顕在化(けんざいか)することになる。

【1948年】1947年，国務長官マーシャルがアメリカドルによるヨーロッパ復興計画(24)〔　　〕をソ連，東欧を含む全ヨーロッパに対して出すと，その受け入れとの関連で1948年に(25)〔　　〕で**ソ連の指導で共産クーデター**が起き，一夜にして共産党の一党独裁となった。ソ連の脅威を前に(26)〔　　〕が(27)〔　　〕を結び**WEU（西欧同盟，西欧連合）**ができ，これが翌(28)〔　　〕年の(29)〔　　〕の中核となる。

解答

（1）ウォルター＝リップマン　（2）フランクリン＝ローズベルト　（3）チャーチル
（4）スターリン　（5）ヤルタ会談　（6）ニュルンベルク裁判　（7）日ソ中立条約
（8）原爆実験　（9）ポツダム会談　（10）ポツダム宣言　（11）米英中
（12）トルーマン　（13）バルト海　（14）ステッチン　（15）アドリア海　（16）トリエステ
（17）鉄のカーテン　（18）チャーチル　（19）フルトン　（20）1947　（21）ギリシア
（22）トルコ　（23）トルーマン＝ドクトリン　（24）マーシャル＝プラン
（25）チェコスロヴァキア　（26）イギリス，フランス，ベルギー，オランダ，ルクセンブルク
（27）ブリュッセル条約　（28）1949　（29）NATO（北大西洋条約機構）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

1948年にはドイツにおける西側の占領地域でアメリカが実施した**通貨改革に反発したソ連による**「(30)〔　　〕」と，それに対するアメリカの1年以上に及ぶ**大空輸作戦**という米ソの直接対決も起きた。
(31)〔　　〕年，(32)〔　　〕（首都(33)〔　　〕）と(34)〔　　〕（首都(35)〔　　〕）が成立した。

【両陣営成立】(36)〔　　〕年，(37)〔　　〕（西独，(38)〔　　〕）と(39)〔　　〕（東独，(40)〔　　〕）が成立した。(41)〔　　〕年(42)〔　　〕月(43)〔　　〕日，(44)〔　　〕（北京）が成立した。(45)〔　　〕年，(46)〔　　〕が原爆実験に成功した。
(47)〔　　〕年に勃発した(48)〔　　〕の最中の(49)〔　　〕年(50)〔　　〕に基づき翌**1952年4月28日に日本は主権を回復**，西ドイツは1954年の(51)〔　　〕で主権を回復し翌(52)〔　　〕年(53)〔　　〕に加盟した。これに対し東側は(54)〔　　〕を発足させた。

【雪どけ】このような冷戦構造の完成は危機感と共に同時に「(55)〔　　〕」の時代を招来し，大国は(56)〔　　〕でアメリカの(57)〔　　〕，ソ連の(58)〔　　〕，イギリスの(59)〔　　〕，フランスの(60)〔　　〕が(61)〔　　〕をもった。これは，(62)〔　　〕の故郷(63)〔　　〕の(64)〔　　〕で有色人種（ゆうしょくじんしゅ）による初の会議，(65)〔　　〕に対抗するものだった。(66)〔　　〕構想を打ち上げた**日本が戦争中に開催した大東亜会議**をモデルとした会議がバンドン会議である。
(67)〔　　〕年には米ソ首脳(68)〔　　〕と(69)〔　　〕が(70)〔　　〕を開き「雪どけ」はピークを迎えた。

【危機】(71)〔　　〕年の(72)〔　　〕，(73)〔　　〕年の(74)〔　　〕，(75)〔　　〕年の(76)〔　　〕と冷戦は熱戦への様相を帯びていった。(77)〔　　〕年の(78)〔　　〕で(79)〔　　〕政権を倒した(80)〔　　〕の革命政権はアメリカとの関係を悪化させ，それが**カストロに社会主義宣言を決意させソ連に接近**させた。ソ連がキューバ砂糖を買うことの見返りが**キューバにソ連のミサイル基地を建設**することだった。(81)〔　　〕政権のアメリカは一歩も引かず米ソ全面戦争の危機となったが幸いにも回避された。

解答

(30) ベルリン封鎖　(31) 1948　(32) 大韓民国（だいかんみんこく）　(33) ソウル
(34) 朝鮮民主主義人民共和国　(35) ピョンヤン　(36) 1949　(37) ドイツ連邦共和国
(38) ボン　(39) ドイツ民主共和国　(40) ベルリン　(41) 1949　(42) 10　(43) 1
(44) 中華人民共和国　(45) 1949　(46) ソ連　(47) 1950　(48) 朝鮮戦争　(49) 1951
(50) サンフランシスコ講和条約　(51) パリ協定　(52) 1955　(53) NATO
(54) ワルシャワ条約機構　(55) 雪どけ　(56) ジュネーヴ　(57) アイゼンハウアー
(58) ブルガーニン　(59) イーデン　(60) フォール　(61) 4巨頭会談　(62) スカルノ
(63) インドネシア　(64) バンドン　(65) アジア＝アフリカ（A=A）会議
(66) 大東亜共栄圏（きょうえいけん）　(67) 1959　(68) アイゼンハウアー　(69) フルシチョフ
(70) キャンプデーヴィット会談　(71) 1960　(72) U２型機事件　(73) 1961
(74)「ベルリンの壁」構築　(75) 1962　(76) キューバ危機　(77) 1959
(78) キューバ革命　(79) バチスタ　(80) カストロ　(81) ケネディ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【緊張緩和】この危機を受けて，ホワイトハウス（ワシントン D.C.）とクレムリン（モスクワ）には (82)〔　　〕が設置され，(83)〔　　〕年には (84)〔　　〕，(85)〔　　〕年には (86)〔　　〕と軍縮が進む一方，米ソの対立は (87)〔　　〕年に始まる (88)〔　　〕に代表される代理戦争の形をとる。また (89)〔　　〕や (90)〔　　〕年のソ連を無視した (91)〔　　〕の原爆実験，(92)〔　　〕年の (93)〔　　〕の NATO の軍事機構からの脱退，(94)〔　　〕年の「(95)〔　　〕」という自由化運動に対するワルシャワ条約機構軍による抑圧（**チェコ事件**），**反ド＝ゴール**のパリ (96)〔　　〕など東西両陣営において (97)〔　　〕が進行した。

1970 年代は (98)〔　　〕の時代，ソ連は (99)〔　　〕政権の**「停滞」の時代**だった。

【第２次冷戦】ところが，(100)〔　　〕年に (101)〔　　〕政権のソ連が共産主義者支援の名目で (102)〔　　〕（首都 (103)〔　　〕）に侵攻，新冷戦（第２次冷戦）の時代となり，**1980 年西側諸国はモスクワ五輪をボイコット**した。

1981 年「(104)〔　　〕」を外交スローガンに (105)〔　　〕が大統領に就任，ソ連を「**悪の帝国**」と呼び，1983 年にはカリブ海の小国 (106)〔　　〕に侵攻し共産化を阻止した。**1984 年のロサンゼルス五輪を東側はボイコット**した。

(107)〔　　〕年，(108)〔　　〕の (109)〔　　〕（ダンツィヒ）の電気工 (110)〔　　〕がソ連の圧力とポーランド・(111)〔　　〕政権による戒厳令にめげず，教皇 (112)〔　　〕の支持のもと，自主管理労組「(113)〔　　〕」運動を展開，このように東欧に新風吹く中，1982 年にブレジネフが死去した。

解答

(82) ホットライン　(83) 1963　(84) 部分的核実験停止条約　(85) 1968
(86) 核拡散防止条約　(87) 1965　(88) ベトナム戦争　(89) 中ソ論争　(90) 1964
(91) 中華人民共和国　(92) 1966　(93) フランス　(94) 1968　(95) プラハの春
(96) 五月革命　(97) 多極化　(98) デタント（緊張緩和）　(99) ブレジネフ
(100) 1979　(101) ブレジネフ　(102) アフガニスタン　(103) カーブル
(104) 強いアメリカ　(105) レーガン　(106) グレナダ　(107) 1980　(108) ポーランド
(109) グダニスク　(110) ワレサ　(111) ヤルゼルスキ　(112) ヨハネ＝パウロ２世
(113) 連帯

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【ゴルバチョフ】(114)〔　　〕年に登場した(115)〔　　〕ソ連共産党書記長は，外相シュワルナゼと「(116)〔　　〕」を展開，(117)〔　　〕（制限主権論）を改め，**東欧の自主性を尊重**した。それを，(118)〔　　〕で明らかにした。「欧州共同の家」構想や社会主義建て直し（(119)〔　　〕）は結局，西側つまり市場経済と接触することとなり結果として，経済分野での多様性の受容は政治における複数政党制への移行を促すことになった。

(120)〔　　〕年には(121)〔　　〕米大統領との間に(122)〔　　〕を締結し1988年に発効，同年(123)〔　　〕からの撤退を開始した。

(124)〔　　〕年の(125)〔　　〕事故をきっかけに(126)〔　　〕（情報公開）を推進，その結果，映像を通して西側の消費生活への欲求が共産圏，とりわけ東ベルリンにおいて加速した。オットー＝ハプスブルクとハンガリー・ネーメト首相の働きかけの結果，**オーストリアとハンガリーの国境の鉄条網が開けることをゴルバチョフが許可**し，それが蟻の一穴となって(127)〔　　〕年東ドイツ政府は「(128)〔　　〕」**を撤去**した。同時期，**マルタ**でアメリカの**ブッシュ**大統領と冷戦終結を宣言，翌**1990**年10月**コール**政権の西ドイツが東ドイツを吸収し統一した。ソ連は**1991**年の保守派のゴルバチョフに対する**8月クーデターの失敗**の結果，ロシアの**エリツィン**に実権が移行，12月には**ソ連邦が解体**した。

解答

(114) 1985　(115) ゴルバチョフ　(116) 新思考外交　(117) ブレジネフ＝ドクトリン
(118) 新ベオグラード宣言　(119) ペレストロイカ　(120) 1987　(121) レーガン
(122) INF（中距離核戦力）全廃条約　(123) アフガニスタン　(124) 1986
(125) チェルノブイリ原子力発電所　(126) グラスノスチ　(127) 1989
(128) ベルリンの壁

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 45・46 講　テスト①

1　鉄のカーテン演説をおこなったのは。

①　チャーチル

②　アイゼンハウアー

③　アトリー

④　リップマン

2　トルーマン＝ドクトリンとは，次のどの２国の共産化を阻止する宣言か。

①　シリア・トルコ

②　トルコ・イラク

③　イラク・ギリシア

④　トルコ・ギリシア

3　キューバ危機のときの米ソの首脳は。

①　アイゼンハウアー・スターリン

②　アイゼンハウアー・フルシチョフ

③　ケネディ・フルシチョフ

④　ケネディ・ブレジネフ

4　古い順に並べかえた場合に３番目にくるのは。

①　NATO 発足

②　ベルリン封鎖

③　ベルリンの壁構築

④　ワルシャワ条約機構発足

5　次のうち，1950 年代の出来事でないものは。

①　アジア＝アフリカ(バンドン)会議

②　朝鮮戦争

③　ハンガリー動乱

④　第一次中東戦争

6　次のうち，1960 年代の出来事でないものは。

①　ベトナム戦争終結

②　プラハの春とチェコ事件

③　人類が月面に着陸

④　部分的核実験停止条約

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

7　1979年にアフガニスタンに侵攻した国は。
①　中華人民共和国
②　イラン
③　パキスタン
④　ソ連

8　「ベルリンの壁」が崩壊したときの西ドイツの首相は。
①　ホネカー
②　ブラント
③　コール
④　アデナウアー

9　以下の事象を古い順に並べかえた場合に３番目にくるのは。
①　ソ連邦解体
②　冷戦終結
③　東西ドイツ統一
④　EU(ヨーロッパ連合)発足

10　以下のうち，ゴルバチョフの政策でないのは。
①　制限主権論
②　情報公開制度
③　ヨーロッパ共通の家
④　ペレストロイカ

11　ゴルバチョフのグラスノスチでソ連の行動であると認めた事件は。
①　ノモンハン事件
②　血の日曜日事件
③　奉天事件
④　カチンの森事件

12　連合国の対日占領政策に含まれないものは。
①　財閥解体
②　教育改革
③　大政奉還
④　農地改革

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第45・46講　テスト①解答

1	①	2	④	3	③	4	④	5	④	6	①
7	④	8	③	9	①	10	①	11	④	12	③

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2 ソ連通史

【戦時共産主義とネップ】反革命勢力との(1)〔　　〕や(2)〔　　〕出兵（(3)〔　　〕兵の捕虜救出を口実とした英仏日米伊などによる）のような(4)〔　　〕に対処するために，ボリシェビキが採用した(5)〔　　〕は**国有化・配給制度・食糧を農民から強制徴発**(ちょうはつ)する内容だったので，農業生産性が低下し1921年には**餓死者数百万人，革命派までがクロンシュタットで反乱**を起こした。こうした事態に(6)〔　　〕は(7)〔　　〕の理論を実践(じっせん)に移し(8)〔　　〕（(9)〔　　〕(10)〔　　〕～(11)〔　　〕年）を採用した。ネップでは**食糧の強制徴発を中止し**(12)〔　　〕を許可した。**競争原理の導入**により生産性は回復，富農(ふのう)(13)〔　　〕や富商(ふしょう)(14)〔　　〕が登場した。

20世紀の実験国家，ソヴィエト社会主義共和国連邦はネップ期の(15)〔　　〕年に成立した。(16)〔　　〕・(17)〔　　〕・(18)〔　　〕・(19)〔　　〕（現在の(20)〔　　〕・(21)〔　　〕・(22)〔　　〕）の4共和国で発足した。

【スターリンの時代　1924～1953年】1922年に(23)〔　　〕が痴呆(ちほう)状態になると，ジノヴィエフ，スターリン，カーメノフの三頭政治になる。1921年の人民委員21人中17人がユダヤ人だった。だからヒトラーはボリシェビキを嫌ったのだ。レーニンが死ぬと(24)〔　　〕は(25)〔　　〕を唱え，(26)〔　　〕の(27)〔　　〕に理論闘争を挑み，1925年の共産党大会で追い落とし1929年に追放し1940年にメキシコで殺害した。

一国社会主義論を政策化したのが(28)〔　　〕だ。(29)〔　　〕年に始まったが，(30)〔　　〕に重点を置きつつ集団農場（(31)〔　　〕）国営農場（(32)〔　　〕）を建設し**農業を集団化**した。(33)〔　　〕450万人が革命の敵として殺害された。第2次では軽工業に第3次（1938～42年）では(34)〔　　〕部門に重点が置かれた。

【赤の30年代】**1929年にはじまる世界恐慌の影響を受けず社会主義の優位が強調された「赤（共産主義）の30年代」**にスターリンは，グラーグ（強制収容所）という巨大な刑務所網で政治犯を平均1/3の賃金で働かせたがこれは全ソ連の労働の10%を占めた。「競争」という動機付けなき社会が74年も存続し得た秘密はここにある。農業の集団化の過程で第1の穀倉ウクライナでは1932～33年にかけて700万人以上が餓死，1929～33年の期間に計1500万人が餓死か粛清で死んだ。ちなみに第一次世界大戦の死者は780万人だ。

解答

（1）内戦　（2）シベリア　（3）チェコ　（4）干渉戦争　（5）戦時共産主義
（6）レーニン　（7）ブハーリン　（8）ネップ　（9）新経済政策　（10）1921
（11）1928　（12）小規模な私企業　（13）クラーク　（14）ネップマン　（15）1922
（16）ロシア　（17）ウクライナ　（18）ベラルーシ　（19）ザカフカス　（20）グルジア
（21）アルメニア　（22）アゼルバイジャン　（23）レーニン　（24）スターリン
（25）一国社会主義論　（26）世界革命論　（27）トロツキー　（28）第1次五ヵ年計画
（29）1928　（30）重工業　（31）コルホーズ　（32）ソフォーズ　（33）クラーク
（34）軍事

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

1934 年からは共産党内部でも粛清が始まり，中央委員会総員 71 名のうち 1939 年の委員会まで死を免れたものはスターリン自身を含め 15 人だった。

(35)〔　　〕年に制定され 1977 年まで施行されたのが (36)〔　　〕で普通選挙・平等な直接秘密選挙が特徴。スターリンは世界恐慌により混乱した国際情勢を巧みにとらえ，孤立したソ連外交の劣勢を挽回するため外相リトヴィノフを使って平和外交を展開する一方，1919 年に設立された (37)〔　　〕(communist-international, (38)〔　　〕) を通じて各国共産党にソ連防衛（ほうえい）の義務を負わせた。

【第二次世界大戦後】恐怖政治を強いたスターリンにとっての二つの幸いが 1929 年にはじまった世界恐慌と 1939 年にはじまった大祖国（だいそこく）戦争（第二次世界大戦）だ。国民の眼を市場経済（資本主義）とナチズムという外部の敵に釘付けにできたからだ。

(39)〔　　〕年 (40)〔　　〕月 (41)〔　　〕日，ソ連は (42)〔　　〕((43)〔　　〕年 (44)〔　　〕月締結）を破り (45)〔　　〕に侵攻，８月 28 日〜９月５日にかけて (46)〔　　〕を占領した。

戦後の 1947 年にアメリカのトルーマン大統領の国務長官によるマーシャル＝プラン（ヨーロッパ復興（ふっこう）計画）が出されると，それに対抗して (47)〔　　〕(共産党情報局）が組織される。ソ連・ユーゴスラヴィア・ポーランド・ルーマニア・ブルガリア・チェコスロバキア・ハンガリー・東ドイツ（1949 年から）と (48)〔　　〕・(49)〔　　〕の共産党が結成した。1948 年に (50)〔　　〕のティトーはソ連のユーゴ駐留（ちゅうりゅう）を拒否したので除名された。

(51)〔　　〕年には原爆実験が成功した。また (52)〔　　〕((53)〔　　〕) が発足，東欧諸国のほか (54)〔　　〕の活躍で (55)〔　　〕年に世界２番目の社会主義国となっていた (56)〔　　〕(首都 (57)〔　　〕) も加盟した。

【フルシチョフの時代 1953 〜 1964 年】1953 年スターリンが死去。東ベルリンで暴動が起きる。

ソ連ではマレンコフ首相，(58)〔　　〕が党第１書記の**集団指導体制にはいる**。55 年にマレンコフが失脚すると (59)〔　　〕が首相になり (60)〔　　〕会談に出席した。ブルガーニンと鳩山が (61)〔　　〕年に (62)〔　　〕に調印し**日ソの国交が回復し日本が国際連合に加盟**，シベリア抑留（よくりゅう）者の帰還や通商の再開がうたわれ，そのときに**色丹（しこたん）・歯舞（はぼまい）諸島の返還を約束**したが (63)〔　　〕の問題は未解決のままである。

解答

(35) 1936　(36) スターリン憲法　(37) 第３インターナショナル　(38) コミンテルン
(39) 1945　(40) 8　(41) 8　(42) 日ソ中立条約　(43) 1941　(44) 4
(45) 満州　(46) 北方領土（ほっぽうりょうど）　(47) コミンフォルム　(48) フランス　(49) イタリア
(50) ユーゴスラヴィア　(51) 1949　(52) COMECON　(53) 東欧経済相互援助会議
(54) チョイバルサン　(55) 1924　(56) モンゴル人民共和国　(57) ウランバートル
(58) フルシチョフ　(59) ブルガーニン　(60) ジュネーヴ４巨頭　(61) 1956
(62) 日ソ共同宣言　(63) 北方領土

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【ワルシャワ条約機構】1955年，西ドイツのNATO（北大西洋条約機構）加盟を受けてワルシャワ条約機構が成立した。加盟国は，(64)〔　　〕・(65)〔　　〕・(66)〔　　〕・(67)〔　　〕・(68)〔　　〕・(69)〔　　〕・(70)〔　　〕・(71)〔　　〕の8ヵ国。

(72)〔　　〕年の共産党第(73)〔　　〕回大会で(74)〔　　〕による「(75)〔　　〕」がなされた。個人崇拝が批判された。フルシチョフは(76)〔　　〕に転じ(77)〔　　〕を解散した。(78)〔　　〕と(79)〔　　〕で暴動となった。詳細は東欧史の項参照。

(80)〔　　〕年，バスケットボールの大きさの人工衛星(81)〔　　〕打ち上げに成功。

1958年，(82)〔　　〕は首相を兼任し党と国家組織を掌握，軍事的優位を背景にアメリカに雪どけを迫る。

1959年には(83)〔　　〕と(84)〔　　〕会談。アメリカ帝国主義を最大の敵とする毛沢東の反発を買い(85)〔　　〕が加速し(86)〔　　〕危機で決定的になる。1961年には(87)〔　　〕が人類初の宇宙飛行。

【ブレジネフの時代1964～1982年】農業政策の失敗から(88)〔　　〕が失脚し(89)〔　　〕が第1書記になる。小スターリンと言われた彼は(90)〔　　〕年の「(91)〔　　〕」という自由化運動を戦車でつぶした。このチェコ事件をきっかけにブレジネフ＝ドクトリン（(92)〔　　〕論）を強化する。(93)〔　　〕，がその内容。

【停滞の時代】1970年代は米ソ緊張緩和(94)〔　　〕の時代。(95)〔　　〕SALT Ⅰ（1972年）Ⅱ（1979年）が締結された。

しかし，(96)〔　　〕年ソ連が(97)〔　　〕に侵攻し(98)〔　　〕は終わった。(99)〔　　〕政権のアメリカおよび西側諸国は1980年の(100)〔　　〕をボイコット，新冷戦の時代に突入した。

ブレジネフ時代は停滞の時代。中央集権的官僚機構が温存された。『**イワン＝デニーソヴィッチの一日**』の著者(101)〔　　〕はソ連全体を『**収容所群島**（ぐんとう）』と表現した。スターリンを批判し検閲制度も批判したので，市民権剥奪のうえ国外追放，ついでに受け入れ先のアメリカも批判した。後に反体制物理学者(102)〔　　〕博士も国内追放（軟禁状態）。二人ともノーベル賞受賞者。

解答

(64) ソ連　(65) ポーランド　(66) ルーマニア　(67) ブルガリア
(68) チェコスロヴァキア　(69) ハンガリー　(70) 東ドイツ　(71) アルバニア
(72) 1956　(73) 20　(74) フルシチョフ　(75) スターリン批判　(76) 平和共存
(77) コミンフォルム　(78) ハンガリー　(79) ポーランド　(80) 1957
(81) スプートニク　(82) フルシチョフ　(83) アイゼンハウアー
(84) キャンプデーヴィット　(85) 中ソ論争　(86) キューバ　(87) ガガーリン
(88) フルシチョフ　(89) ブレジネフ　(90) 1968　(91) プラハの春　(92) 制限主権
(93) 社会主義圏全体の利益のためには東欧各国の主権は制限する　(94) デタント
(95) 戦略兵器制限交渉　(96) 1979　(97) アフガニスタン　(98) デタント
(99) カーター　(100) モスクワ五輪　(101) ソルジェニーツィン　(102) サハロフ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【ゴルバチョフの時代　1985 ～ 1991 年】(103)〔　　〕とは（社会主義）建て直しという意味だ。ソ連がネップ期つまり (104)〔　　〕経済を採用していた時期に発足したという原点に立ち戻り，**競争原理を導入し西側諸国との取引を奨励**した。

「欧州共通の家」構想をすすめ西側諸国と価値観をすりあわせる。となると，複数政党の可能性を模索しなければならなくなる。ソ連とはボリシェビキの一党独裁が継続した状態のことをさす。

1986 年にウクライナの (105)〔　　〕で大事故があった。情報公開（(106)〔　　〕）に踏み切る。

(107)〔　　〕の外交は (108)〔　　〕外交。これは (109)〔　　〕の否定つまり東欧の自主性を認める外交で，1988 年の「(110)〔　　〕」で明らかにした。これが (111)〔　　〕年の (112)〔　　〕を生む。その結果東ドイツのみならず東欧各国でも共産党一党支配が終わった。(113)〔　　〕年には西ドイツが東ドイツを吸収した。

いよいよソ連でも共産党支配の地盤が緩みはじめる。(114)〔　　〕が動いた。

リトアニアなどバルト３国は 1939 年の (115)〔　　〕の結果，理不尽にもソ連に併合された地域だ。

ゴルバチョフは妻と (116)〔　　〕に行き，ソ連邦からの離脱を撤回するよう説得したが拒否され，(117)〔　　〕の民は手をつなぎ人間の鎖（くさり）を作って連邦離脱を訴えた。ゴルバチョフは軍事的解決をえらんだ。このブレジネフ的手法に西側諸国は過敏（かびん）になりゴルバチョフの頭越しに (118)〔　　〕の (119)〔　　〕大統領を交渉相手としはじめる。

(120)〔　　〕年８月，共産党保守派によるクーデターの際ゴルバチョフは黒海の保養地で拘束（こうそく）されたが結局はエリツィンに助けられた。

【ロシア共和国】ロシア共和国のエリツィンそしてプーチン政権にとっての大問題は (121)〔　　〕問題だ。チェチェン自治共和国がロシア共和国からの独立を求めている。**もし独立を許せばカスピ海から黒海に向かう石油パイプラインのチェチェンの使用料をロシアが取れなくなる**ので独立させるわけにはいかないからだ。

2008 年からは (122)〔　　〕が大統領，2012 年からは再び (123)〔　　〕が大統領で「大ユーラシア構想」をぶちあげ 2024 年まで政権を担当する意気込みだ。2014 年には (124)〔　　〕を併合した。

解答

(103) ペレストロイカ　(104) 市場　(105) チェルノブイリ原子力発電所
(106) グラスノスチ　(107) ゴルバチョフ　(108) 新思考　(109) ブレジネフ＝ドクトリン
(110) 新ベオグラード宣言　(111) 1989　(112) ベルリンの壁崩壊（ほうかい）　(113) 1990
(114) リトアニア　(115) 独ソ不可侵条約　(116) リトアニア　(117) バルト３国
(118) ロシア共和国　(119) エリツィン　(120) 1991　(121) チェチェン
(122) メドベージェフ　(123) プーチン　(124) クリミア半島

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 45・46 講　テスト②

1　以下の事象を古い順に並べかえた場合に３番目にくるのは。

①　第１次五ヵ年計画

②　戦時共産主義

③　ネップ

④　第二次世界大戦

2　次のうち，発足時のソ連に入っていなかったのは。

①　ウクライナ

②　リトアニア

③　ザカフカス

④　ベラルーシ

3　下の事象のうち，スターリンの時代に起きたのではないものは。

①　第二次世界大戦

②　世界恐慌

③　ハンガリー動乱

④　ベルリン封鎖

4　以下の事象のうち，フルシチョフの時代に起きたのではないものは。

①　ケネディ大統領暗殺

②　ベルリンの壁構築

③　モスクワオリンピック

④　スプートニク打ち上げ成功

5　以下の事象のうち，ブレジネフの時代に起きたのではないものは。

①　アフガニスタン侵攻

②　チェコ事件

③　中距離核戦力全廃条約締結

④　戦略兵器制限交渉

6　以下の事象を古い順に並べかえた場合に３番目にくるのは。

①　チェチェン紛争開始

②　ソ連邦崩壊

③　チェルノブイリ原子力発電所の事故

④　ベルリンの壁崩壊

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 45・46 講　テスト②解答

1　①　　2　②　　3　③　　4　③　　5　③　　6　②

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3 東欧各国史

第二次世界大戦後東欧各国はソ連の衛星国として，共産党一党独裁の (1)〔　　〕という体制を選択した。

参考までに，自由競争という経済システムを採用する体制を (2)〔　　〕。

自由競争が基本だが国家による介入の度合がかなり高いシステムを採用する体制を (3)〔　　〕という。

【チェコスロヴァキア史】西スラヴ系のチェック人とスロヴァキア人が合体し (4)〔　　〕(830 ～ 903 年）が成立したがマジャール人の侵入で滅亡した。

14 ～ 15 世紀ルクセンブルク家が支配したが 16 世紀からの 300 年間はハプスブルク家が支配した。フス派のベーメン住民（フーシテン）の蜂起が (5)〔　　〕(1419 ～ 1436 年)。ベーメンの反乱をきっかけに (6)〔　　〕(1618 ～ 1648 年）になった。

(7)〔　　〕年６月にパリ２月革命の影響でチェック人の民族運動が起きた。対オーストリアのチェコ民族主義運動の先駆（せんく）だ。対ドイツ人・対マジャール人目的でプラハで開催された (8)〔　　〕を議長とするスラヴ民族会議は実を生まなかった。第一次世界大戦後**西部のボヘミア（ベーメン）と東部モラヴィアからなるチェコ共和国とスロヴァキア共和国を合せて**人工国家チェコスロヴァキアとなり，サンジェルマン条約で正式にオーストリアから独立し (9)〔　　〕年に (10)〔　　〕を大統領に建国された。

チェコスロヴァキアは，フランスと提携しハンガリーの (11)〔　　〕独裁政権に対抗するためにユーゴスラヴィア・ルーマニアとともに (12)〔　　〕(1920 ～ 39 年）を形成していた。(13)〔　　〕大統領の (14)〔　　〕年から 1939 年にかけてナチス＝ドイツがチェコを併合しスロヴァキアを保護国化した。ナチス＝ドイツを参照のこと。

(15)〔　　〕年にマーシャル＝プラン受け入れを決定したことからソ連の介入による (16)〔　　〕となり一夜にして共産党の一党独裁体制になった。人民民主主義共和国となり 1960 年に社会主義共和国となった。

(17)〔　　〕年に検閲廃止・複数政党制などを要求する「(18)〔　　〕」をスローガンとしたいわゆる「(19)〔　　〕」運動となる。ノボトニーが失脚し (20)〔　　〕による自由化民主化政策が施行される。しかしソ連指導の (21)〔　　〕(ルーマニアは不参加）が軍事介入し自由化は阻止された。

解答

（1）人民民主主義　（2）自由民主主義　（3）社会民主主義　（4）モラヴィア王国
（5）フス戦争　（6）30 年戦争　（7）1848　（8）パラツキー　（9）1918
(10）マサリク　(11）ホルティ　(12）小協商国　(13）ベネシュ　(14）1938
(15）1948　(16）チェコスロヴァキア＝クーデター　(17）1968
(18）人間の顔をした社会主義　(19）プラハの春　(20）ドプチェク
(21）ワルシャワ条約機構軍

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

フサーク政権（1969 ～ 87 年）は対ソ関係を正常化した。1977 年に劇作家の (22)〔　　〕が「憲章77」という人権擁護宣言を起草し「人間の顔をした社会主義」を訴えた。ヤケシュ政権は経済改革と民主化をめざすが 1989 年にゼネストが起きて辞任，ドプチェクが復権した。

ベルリンの壁崩壊に連動し (23)〔　　〕となり市民フォーラムが形成された。初の非共産党大統領ハヴェル政権となった。チェコは 1993 年には (24)〔　　〕を首都とするスロヴァキアと分離した。

【ハンガリー】ウラル語系 (25)〔　　〕人はフンとアヴァールが合体して生まれた。(26)〔　　〕年の (27)〔　　〕の戦いで (28)〔　　〕に敗れるが 10 世紀末にハンガリー王国が成立し 11 世紀にキリスト教化した。15 世紀の (29)〔　　〕が最盛期だったが，ラヨシ２世が (30)〔　　〕年の (31)〔　　〕の戦いでオスマン帝国の (32)〔　　〕に敗れた。

パリ二月革命の影響で (33)〔　　〕年にマジャール人の民族運動となり 1849 年 (34)〔　　〕が共和国宣言をしたがロシアとオーストリアに鎮圧された。1866 年のプロイセン＝オーストリア戦争の結果 (35)〔　　〕となり (36)〔　　〕が皇帝を兼任した。

1919 年のハンガリー革命でオーストリアから独立，1919 年の３月から８月まで (37)〔　　〕指導のソヴィエト政権となったが，フランスが支援したルーマニア軍の介入で崩壊した。1920 年からハンガリー王国となり摂政 (38)〔　　〕の独裁政権の時代となる。同政権は 1932 年から親独政策をとった。

第二次世界大戦後の 1946 年にソ連の衛星国のハンガリー共和国となり 1949 年に人民共和国宣言した。

(39)〔　　〕による (40)〔　　〕の (41)〔　　〕年には首都 (42)〔　　〕で非スターリン派の (43)〔　　〕が一党独裁の廃止・ソ連の撤退・ワルシャワ条約機構からの脱退を掲げ反ソ暴動を指導する。ソ連が軍事介入しナジは処刑された。ブダペストの街には今も弾痕（だんこん）が残っている。

1956 ～ 88 年のカダル政権時には経済を開放し西側の技術を導入する現実主義的政策をとった。

(44)〔　　〕は，オットー＝ハプスブルクの提案をネーメト首相が受け入れ，ソ連のゴルバチョフの許可を得て (45)〔　　〕だ。東ドイツ市民がハンガリーから西側へ流出したので東ドイツ政府が壁開放に踏み切ったのだ。ハンガリーは 1989 年に複数政党制に移行し，ハンガリー共和国となった。

解答

（22）ハヴェル　（23）ビロード革命　（24）ブラチスラバ　（25）マジャール　（26）955
（27）レヒフェルト　（28）オットー１世　（29）マーチャーシュ１世　（30）1526
（31）モハーチ　（32）スレイマン１世　（33）1848　（34）コッシュート
（35）オーストリア＝ハンガリー帝国　（36）フランツ＝ヨーゼフ１世　（37）ベラ＝クン
（38）ホルティ　（39）フルシチョフ　（40）スターリン批判　（41）1956
（42）ブダペスト　（43）ナジ＝イムレ　（44）ベルリンの壁崩壊の直接のきっかけ
（45）オーストリアとの国境の鉄条網（てつじょうもう）を切ったこと

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【ルーマニア】ルーマニア語でロムニアは「ローマ人の住む地」。ローマ帝国の五賢帝の (46)〔　　〕が (47)〔　　〕を攻略しローマ帝国領土最大になった。首都は (48)〔　　〕。

(49)〔　　〕(1853 〜 56 年）のロシアの敗北の結果，モルダヴィア公国とワラキア公国からなる連合公国となりカロル 1 世が国王となった。(50)〔　　〕年の (51)〔　　〕の (52)〔　　〕で独立承認，(53)〔　　〕で列強が独立を承認した。

第一次バルカン戦争では中立，第二次バルカン戦争では反ブルガリアで南ドブルジアをブルガリアから獲得した。第一次世界大戦では連合国側で勝利し，ベッサラビア・トランシルバニア・バナート・ブコヴィナからなる大ルーマニアが形成された。第二次世界大戦では同盟（枢軸国）で (54)〔　　〕のファシズム政権が支配した。敗戦によりソ連に (55)〔　　〕をハンガリーに (56)〔　　〕を奪われた。1947 年に人民共和国宣言，1965 年には社会主義共和国。1967 年には西ドイツと国交を回復し自主路線。1974 年からは (57)〔　　〕大統領による独裁路線。貿易赤字解消のために電力を制限し国民に耐乏（たいぼう）生活を強いる。避妊（ひにん）を禁止したのでエイズ蔓延とストリートチルドレンを生み出した。

(58)〔　　〕年のベルリンの壁崩壊と連動し，チャウシェスク夫妻は処刑された。

【ブルガリア】トラキア人の地にスラヴ人が南下しそこにトルコ系の (59)〔　　〕が移住しブルガリア王国が形成された。ボリス 1 世がギリシア正教に改宗 (60)〔　　〕時が全盛。11 〜 12 世紀にはビザンツ帝国が支配。独立したが 14 〜 20 世紀にはオスマン帝国に従属した。

(61)〔　　〕年の (62)〔　　〕を契機に独立。

パン＝スラヴ主義のバルカン同盟の一員として (63)〔　　〕でトルコと戦い領土を拡大するが，これが災いして (64)〔　　〕ではバルカン同盟に攻められ，結局ドイツ・オーストリアに接近し第一次世界大戦には同盟国側で参戦する。敗北し (65)〔　　〕でトラキアを失う。第二次世界大戦では枢軸国側で参戦した。

1946 年に人民共和国宣言。首都はソフィア。ディミトロフが指導する共産党が権力を掌握。

(66)〔　　〕年にジフコフが退陣し民主化した。

解答

(46) トラヤヌス　(47) ダキア　(48) ブカレスト　(49) クリミア戦争　(50) 1878
(51) 露土戦争　(52) サン＝ステファノ条約　(53) ベルリン会議　(54) 鉄衛団（てつえいだん）
(55) ベッサラビア　(56) トランシルヴァニア　(57) チャウシェスク　(58) 1989
(59) ブルガール人　(60) シメオン１世　(61) 1908　(62) 青年トルコ革命
(63) 第一次バルカン戦争　(64) 第二次バルカン戦争　(65) ヌイイ条約　(66) 1989

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【アルバニア史】1912 年第一次バルカン戦争中にオスマン帝国から独立宣言，1913 年に完全独立。1926 年に (67)〔　　〕政権のイタリアが保護国化し外交権を奪い，1939 年に併合し植民地化した。1946 年人民共和国宣言。独立の父はホジャ。対ソ断交。コメコン，脱ワルシャワ条約機構を脱退し，独自路線，中国へ接近。しかしのちに断交。事実上鎖国し，世界唯一の無神論国家を宣言。1989 年には東欧民主化の影響でアリア政権が自由選挙・複数政党制に移行した。

【ポーランド】10 世紀のポーランド王国ではミェシェコ国王が (68)〔　　〕を受容した。(69)〔　　〕のボレスワフ１世が国家を統一した。チンギス＝ハンの孫 (70)〔　　〕の西征では (71)〔　　〕年の (72)〔　　〕にポーランド＝ドイツの諸侯連合は敗れた。14 世紀の (73)〔　　〕（カシミール大王）のときに王権が伸長した。

(74)〔　　〕朝リトアニア＝ポーランド王国（同君連合）は (75)〔　　〕年～ (76)〔　　〕年に (77)〔　　〕を首都とした。1410 年の (78)〔　　〕の戦いで (79)〔　　〕を撃破した。クラクフ大学の (80)〔　　〕は地動説を唱えた。

ヤゲヴォ朝の断絶後は貴族による選挙王政だったので権力が分散し求心力が働かず，18 世紀の (81)〔　　〕・(82)〔　　〕・(83)〔　　〕による３度にわたる (84)〔　　〕（(85)〔　　〕年・(86)〔　　〕年・(87)〔　　〕年）を被り，ポーランドは消滅した。分割に３度とも関与したのがロシアの (88)〔　　〕。第１次はプロイセンが (89)〔　　〕，オーストリアが (90)〔　　〕。**第２回**が要注意。**フランス革命中だからオーストリアだけ不参加**。そのときポーランド人 (91)〔　　〕が活躍した。

フランス革命から登場したナポレオン１世が (92)〔　　〕（1807 ～ 14 年）を建てたが (93)〔　　〕で消滅した。(94)〔　　〕が王を兼任するポーランド立憲王国となったが，(95)〔　　〕の影響で**ポーランド人が反乱を起こしたので，ロシアに鎮圧され直轄領になった**（(96)〔　　〕年）。この件をモチーフに (97)〔　　〕がピアノ曲「革命」をつくった。(98)〔　　〕の大凶作と (99)〔　　〕の影響で (100)〔　　〕蜂起，(101)〔　　〕蜂起（(102)〔　　〕年）が起きたがロシア軍によって鎮圧された。

解答

(67) ムッソリーニ　(68) カトリック　(69) ピアスト朝　(70) バトゥ
(71) 1241　(72) ワールシュタットの戦い　(73) カジミェシュ３世　(74) ヤゲヴォ
(75) 1386　(76) 1572　(77) クラクフ　(78) タンネンベルク　(79) ドイツ騎士団
(80) コペルニクス　(81) ロシア　(82) プロイセン　(83) オーストリア
(84) ポーランド分割　(85) 1772　(86) 1793　(87) 1795　(88) エカテリーナ２世
(89) フリードリヒ２世　(90) ヨーゼフ２世　(91) コシューシコ　(92) ワルシャワ大公国
(93) ウィーン議定書　(94) ロシア皇帝　(95) パリ七月革命　(96) 1832
(97) ショパン　(98) じゃがいも　(99) パリ二月革命　(100) クラクフ
(101) ポズナニ　(102) 1848

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ロシア皇帝 (103)〔　　〕の (104)〔　　〕((105)〔　　〕年）に刺激され **1863 年に革命的大農民反乱となったが鎮圧され**，翌年農奴制支配は廃止された。

第一次世界大戦終了時に (106)〔　　〕がポーランド共和国として独立宣言。ヴェルサイユ条約では (107)〔　　〕と (108)〔　　〕の一部を割譲させた。ピウスツキは (109)〔　　〕に勝利し独裁的内閣をつくり独裁憲法を制定した。

戦後は 1945 年に統一政府成立。1952 年に人民共和国。首都 (110)〔　　〕。

スターリン批判の (111)〔　　〕年。スターリン的抑圧の廃止を求める反ソ暴動が (112)〔　　〕で起きた。(113)〔　　〕がソ連の軍事介入を拒否しつつ暴動を自主的に収拾した。

1970 ～ 80 年のギエレク政権の高度経済成長路線は失敗した。(114)〔　　〕年 (115)〔　　〕（旧ダンチヒ）のレーニン造船所の電気工 (116)〔　　〕が自主管理労組「(117)〔　　〕」を組織した。(118)〔　　〕政権のソ連は怒り軍隊をポーランド国境に集結，(119)〔　　〕政権は軍政による戒厳令で「連帯」を非合法化した。

冷戦終結への道のりはここに始まった。冷戦終結後，(120)〔　　〕が大統領になった。

解答

（103）アレクサンドル２世　（104）農奴解放令　（105）1861　（106）ピウスツキ
（107）ポーランド回廊　（108）シュレジェン　（109）ソヴィエト＝ポーランド戦争
（110）ワルシャワ　（111）1956　（112）ポズナニ　（113）ゴムウカ　（114）1980
（115）グダニスク　（116）ワレサ　（117）連帯　（118）ブレジネフ
（119）ヤルゼルスキ　（120）ワレサ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第45・46講　テスト③

1　ポーランドで1980年に「連帯」の運動を始めたのは。
①　ピウスツキ
②　ヤルゼルスキ
③　ポドルスキ
④　ワレサ

2　ハンガリーの1848年当時の民族運動の指導者は。
①　ベラ＝クン
②　ホルティ
③　コシューシコ
④　コッシュート

3　チェコの政治指導者を古い順に並べかえた場合に3番目にくるのは。
①　ドプチェク
②　ハヴェル
③　マサリク
④　パラツキー

4　イタリアのムッソリーニ政権が1926年に保護国とし，1939年に併合した東欧の国は。
①　アルバニア
②　ブルガリア
③　ルーマニア
④　マケドニア

5　オーストリアとの国境を開放し，1989年のベルリンの壁崩壊のきっかけをつくった国は。
①　スロヴァキア
②　スロベニア
③　東ドイツ
④　ハンガリー

6　1989年末の東欧革命で処刑されたルーマニアの指導者は。
①　ナジ＝イムレ
②　ゴムウカ
③　チャウシェスク
④　シェフチェンコ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 45・46 講　テスト③解答

1　④　　2　④　　3　①　　4　①　　5　④　　6　③

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

4 戦後イギリス・ドイツ史

第一次世界大戦後の(1)〔　　〕年にイギリスには初の(2)〔　　〕党(3)〔　　〕内閣ができた。(4)〔　　〕年に**世界恐慌が起こると第2次マクドナルド内閣は失業保険を削減したので労働党党首を除名**された。外交面では，第一次世界大戦以後，イギリス植民地が本国から内政・外交両面で自治権を獲得する中でイギリス帝国はイギリス連邦と改称されたが，それは1926年のバルフォア報告と(5)〔　　〕年の(6)〔　　〕における決定による。(7)〔　　〕年カナダの(8)〔　　〕で**イギリス連邦経済会議を開催し，ポンド経済圏スターリングブロックを形成して自由貿易と訣別し恐慌克服を図った。**

第二次世界大戦終結時のイギリス首相。ドイツが降伏した時は挙国一致内閣の(9)〔　　〕。しかし7月の(10)〔　　〕の最中の選挙で(11)〔　　〕党(12)〔　　〕に敗北した。戦争中の1942年に，議会に(13)〔　　〕が出され「(14)〔　　〕」の社会保障構想が前面にでたからだ。戦後イギリスは福祉重視の社会主義的で(15)〔　　〕（代表作は1936年の**『雇用・利子・貨幣の一般理論』**）流の大きな政府を選択した。面倒見のよすぎる政策は自助努力をしないイギリス国民（(16)〔　　〕）を産み出した。

(17)〔　　〕年には再登板した保守党チャーチル政権下で原爆実験。

1960年には**EECに対抗し**(18)〔　　〕を発足させる。

1979年に首相に就任した(19)〔　　〕党の鉄の女(20)〔　　〕は(21)〔　　〕（1974年のノーベル経済学賞）流の自由競争の小さな政府路線に転じ，**民間部門に多くを移譲し民間活力で英国病を克服**しようとした。(22)〔　　〕との(23)〔　　〕では占拠された(24)〔　　〕を取り返した。

1991年の湾岸戦争の時が保守党(25)〔　　〕首相。

次の(26)〔　　〕党(27)〔　　〕は**競争原理と福祉主義を両立させる第3の道を模索**した。

1999年には(28)〔　　〕の(29)〔　　〕侵攻の制裁として，米クリントン大統領と(30)〔　　〕を空爆。2003年のイラク戦争では米ブッシュ大統領とサダム＝フセイン政権を打倒したが，2005年にロンドン地下鉄テロという報復をイスラーム原理主義者にお見舞いされた。

スペインでは(31)〔　　〕年に(32)〔　　〕が死にブルボン朝(33)〔　　〕が復活した。ポルトガルでは1970年に(34)〔　　〕が死去，74年にカーネーション革命。

解答

（1）1924　（2）労働　（3）マクドナルド　（4）1929　（5）1931
（6）ウェストミンスター憲章　（7）1932　（8）オタワ　（9）チャーチル
（10）ポツダム会談　（11）労働　（12）アトリー　（13）ベバリッジ報告
（14）ゆりかごから墓場まで　（15）ケインズ　（16）英国病　（17）1952
（18）EFTA（ヨーロッパ自由貿易連合）　（19）保守　（20）サッチャー　（21）ハイエク
（22）アルゼンチン　（23）フォークランド戦争　（24）フォークランド諸島　（25）メージャー
（26）労働　（27）ブレア　（28）セルビア　（29）コソヴォ　（30）ベオグラード
（31）1975　（32）フランコ　（33）フアン＝カルロス1世　（34）サラザール

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

戦後のドイツ民主共和国（(35)〔　　〕年～(36)〔　　〕年）の政治指導者は(37)〔　　〕と(38)〔　　〕の二人。首都は(39)〔　　〕。

ドイツ連邦共和国（(40)〔　　〕年～）は首都が(41)〔　　〕で首相は(42)〔　　〕(CDU)→(43)〔　　〕(CDU)→(44)〔　　〕(CDU)→(45)〔　　〕(SPD)→(46)〔　　〕(SPD)→(47)〔　　〕(CDU)→(48)〔　　〕(SPD)→(49)〔　　〕(CDU)。

CDU(50)〔　　〕はビスマルクと対決した(51)〔　　〕が母体。SPD(52)〔　　〕は19世紀ドイツ史の項を参照のこと。

西ドイツの(53)〔　　〕年の(54)〔　　〕加盟を受けて，**社会民主党は1959年のバート＝ゴーデスベルク綱領（こうりょう）でマルクス主義と訣別（けつべつ）し階級政党から国民政党に脱皮**，これが1966年のCDUとSPDの(55)〔　　〕を可能にする。

(56)〔　　〕の(57)〔　　〕の目的は，新たな市場開拓のために東欧諸国との関係改善。ワルシャワの(58)〔　　〕（ナチス時代のユダヤ人居住地区）にひざまずき謝罪，ポーランドにたいし(59)〔　　〕川を国境線にすることを再確認した。1972年に東西ドイツ基本条約。仲良く国際連合に加盟。ということはドイツ分断体制つまり(60)〔　　〕が確認された。1975年の全欧安保協力会議でも同体制が再確認された。

SPDのシュミットをへて1982年からがCDUのコール。この政権時の(61)〔　　〕年に「(62)〔　　〕」が崩壊し，1990年に東ドイツを吸収合併した。

1998年からがSPDのシュレーダーであるが，(63)〔　　〕との連立で2000年には(64)〔　　〕を発表した。昨今の国内問題は外国人労働者をねらう(65)〔　　〕の蛮行（ばんこう）である。旧東独出身者の失業が深刻なのだ。

解答

(35) 1949　(36) 1990　(37) ウルブリヒト　(38) ホネカー　(39)（東）ベルリン
(40) 1949　(41) ボン　(42) アデナウアー　(43) エアハルト　(44) キージンガー
(45) ブラント　(46) シュミット　(47) コール　(48) シュレーダー　(49) メルケル
(50) キリスト教民主同盟　(51) 中央党　(52) 社会民主党　(53) 1955
(54) NATO（北大西洋条約機構）　(55) キージンガー大連立　(56) ブラント
(57) 東方外交　(58) ゲットー　(59) オーデル＝ナイセ　(60) ヤルタ体制
(61) 1989　(62) ベルリンの壁　(63) 緑の党　(64) 原発全廃　(65) ネオナチ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 45・46 講　テスト④

1　自由放任経済に警鐘を鳴らしたイギリスの経済学者は。

①　ハイエク

②　マルクス

③　ケインズ

④　シュンペーター

2　フォークランド戦争の時のイギリス首相は。

①　チャーチル

②　サッチャー

③　メージャー

④　ブレア

3　スペイン内戦に勝利した後，1975 年までスペインに権威主義体制を維持した政治家は。

①　ファレス

②　フランコ

③　ディアス

④　ビジャ

4　３の人物が死去する少し前に，ポルトガルで崩壊した政権は。

①　ミッテラン政権

②　キャメロン政権

③　サラザール政権

④　モウリーニョ政権

5　西ドイツの政治家で「東方外交」と言えば。

①　シュミット

②　キージンガー

③　ブラント

④　アデナウアー

6　1990 年の統一時にコール政権が確約したドイツ・ポーランド国境の川は。

①　エルベ川とオーデル川

②　ライン川とエルベ川

③　ドナウ川とオーデル川

④　ナイセ川とオーデル川

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 45・46 講　テスト④解答

1　③　　2　②　　3　②　　4　③　　5　③　　6　④

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。